

令和5年度 富谷市立富ヶ丘小学校 学校関係者評価書

令和6年2月22日

学校関係者評価委員会

氏名

氏名

氏名

氏名

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

今年度は、丘小まつり等の全ての行事が保護者と地域住民に公開できたことが大変良かった。そして昨年までの3年間で児童と教職員が制限や条件付きの中、創意工夫で実施してきた経験が教育活動に活かされており、児童も相手や場に応じた挨拶、言葉使いができるようになってきている。また「分かる授業」では学び合う授業づくりに児童と教職員が取組んでいる姿勢が見られ、縦割活動の成果は学校内や地域行事に発揮されている。

そして、教職員においては限られた時間内で行事や業務の負担が多い中、使命感に満ちた信頼される教師を目指して児童と向き合っている姿が見受けられた。

(2) 成果について

校舎が古く施設設備が老朽化する中で、教職員の徹底した細やかな日常点検の結果、学校が要望した設備等が整備されたことは良かったと思います。

安全管理では消防、警察等を積極的に教育活動に利用した取組みは、家庭や地域社会の連携した危機管理体制が強固になり、開かれた魅力ある学校づくりにも繋がっていると感じます。

「分かる授業」の構築は、課題はあるものの児童同士が学び合う授業づくりを心掛けた教職員が増え、指導方法や課題解決に向き合う姿勢が見られます。

ボランティアによる読み聞かせを6回実施したことは、児童の読書習慣の確立に大きく貢献していると思います。また、家庭の協力を得る手段として「としょだより」の活用は効果的だと思います。

(3) 課題や改善を要する事項について

○防災、行事等に伴う教職員の業務増化に対して教職員の適正、能力に応じた校務分掌を明確化し、日頃から教職員同士が相談できる体制を目指して欲しい。

○校舎の老朽化に伴い、危険箇所が今後も発生した場合の安全点検を強化して欲しい。

○保護者アンケートではいじめの問題に対する体制が低評価だったので引き続きアンケートと複数の教職員による早期発見・対応をお願いします。

## 2 各領域との評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善策等
学校運営	1 開かれた学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観では保護者も児童の様子を参観しながら一緒に学んでいる姿勢が見られた。</li> <li>・トイレや水道等の施設設備の整備ができたことは良いが、校舎全体の老朽化対策に対する市の対応が遅いと感じる。</li> <li>・防災指定校としての取組は児童の防災意識を前向きにしている。</li> </ul>
	2 魅力ある学校	A	
	3 施設・設備	B	
	4 安全管理	A	
	5 教職員の資質向上	B	
	6 特色ある教育活動等	A	
教育課程	1 確かな学力	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の歩道の歩き方、公園での遊び方のマナーが良い。道徳性についての指導が行き届いている。</li> <li>・縦割活動がとても良い。6年生が低学年をリードし低学年は年上を敬う関係が見られる。</li> <li>・地域活動や行事に縦割活動の成果が出ているので地域の力としても取り入れられないか考える。</li> </ul>
	2 豊かな心身	A	
	3 特別活動	A	
	4 生徒指導・教育相談	A	
	5 特色ある教育活動等	A	
課題教育	1 環境教育	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍が終息した今、今後もより良い環境づくりに向けた活動に取り組んでほしい。</li> <li>・SNS、ゲーム機の使い方では保護者と共に情報モラルの育成と指導をお願いしたい。</li> <li>・ボランティアによる読聞かせやミニ図書展示会の取組みで図書館利用につながっているので継続してほしい。</li> </ul>
	2 情報教育	A	
	3 特別支援教育	A	
	4 図書館教育	A	
	5 健康教育	A	
	6 特色ある教育活動等	A	
地域との連携について		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポーターの高齢化に伴う後継者育成に向けて、公民館のコーディネーターと連携し「つなぐ取組」と一体化するなど見直しをしてほしい。</li> </ul>
いじめ問題への取り組み		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手とベテランの教職員がお互いの経験、立場、役割を共有して取り組んでほしい。</li> </ul>